

「あぶた」道の駅に登録 10月1日オープン



道の駅登録証授与式

入江の地場産品直売センター「あぶた」が、道内91番目の道の駅として登録され、登録証の授与式が、8月24日役場で行われました。

道の駅は、道路利用者のために、「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」を併せ持つ



道の駅になった「あぶた」

なお、当日の来場者には、出席者には、鮭の三平汁、ちゃんちゃん焼きが振舞われ、虻田の秋の味覚に舌鼓を打っていました。

10月1日には、道の駅「あぶた」のオープニングセレモニーを記念する関係者約30人ほどが出席して開かれました。

授与式では、長崎町長が室蘭開発建設部の山本茂部長から登録証を受け取り「虻田町にとって新たな観光資源が誕生し、集客アップにつながる」と大きな期待を述べました。

救難訓練で虻田支部1位 海上保安部長賞受賞



表彰状とトロフィーを手にする高田事務局長（右）と清水副所長（左）

8月23日、24日両日、管内8救難所の合同訓練が、登別と伊達黄金漁港に分かれ実施さ

れ、黄金漁港に参加した虻田救難所（川村喜久雄所長）が総合部門の1位を2年連続で獲得しました。

この成績に対し、室蘭海上保安部から部長表彰され、9月12日表彰状とトロフィーが同保安部で受与されました。

この合同訓練では、救急法やゴムボート操法、救命素発射器訓練など救助に必要な知識と技術を競われ、今年の訓練で虻田



総合1位になった虻田救難所チーム

救難所は、ゴムボート操法で1位、救命素発射器訓練で2位、救急法3位となり、総合部門の得点で最優秀になりました。

100歳 おめでとう ございます

敬 老の日にちなみ9月16日、長崎町長らが100歳を迎えた二人を訪ね、「おめでとうございます」と声をかけ長寿をお祝いしました。



花束を受ける工藤マサさん

今回100歳のお祝いを受けたのは、齋藤マサさん（幸楽園）と工藤マサさん（温1区）。このほか、同日88歳を迎えた



花束を齋藤マサさん

33人と75歳を迎えた119人に対し、吉田助役、木村教育長らが自宅を訪問し、お祝いしました。